

2015年7月15日

株式会社加島美術

写真家 六田知弘展 「地・空ノ貌 CHI・KU NO BO」

偶然と必然の間に・地/水/火/風/空

株式会社加島美術(東京都中央区、代表取締役：加島林衛)は、六田知弘展「地・空ノ貌 CHI・KU NO BO」偶然と必然の間に・地/水/火/風/空 を2015年9月5日(土)～2015年9月20日(日)まで東京・京橋にて開催致します。



■ 展示概要 (開催の背景)

人類は古来より、自然のなかに神秘性を見だし、信仰や畏怖の対象としてきました。その人類共通の自然観を背景に、新たな表現にチャレンジした写真家 六田知弘氏の連続企画。全体のテーマは「宇宙を構成する五大原素 - 地水火風空」。昨年の本企画初回は「水」を主題とし、その神秘性とエネルギーに満ちあふれた世界をご紹介しました。第二弾となる今回は「地」・「空」を主題に約35点の国内外で撮影した作品を展示いたします。本展示会では五大原素の両極「地」と「空」のかりそめの姿＝「貌」と六田知弘との交感によって生まれた新しい写真世界をご体感いただけるよう観覧される方の感覚を触発する作品を揃えております。

自然と対峙し続けている写真家・六田知弘氏の表現における新境地を是非ご堪能ください。

■ 関連イベント

六田知弘氏ご自身によるギャラリートークを予定しております。

写真家の作品への思いやエピソードについて、実際の作品をご覧にいれながらご紹介いたします。

日時等詳細は後日改めてご案内させていただきます。

画像データにつきましては、お気軽にお問い合わせをお願いいたします。



■写真家 六田知弘（むだ ともひろ）

ヒマラヤの村に暮らして撮影した「ひかりの素足-シェルパ」以来「自然や宇宙との根源的なつながり」を遠くに探りながら、モノ、風景、人物など様々な事象を対象に撮影し、写真展や出版を通じて発表。仏像などの日本美術のほかヨーロッパ中世美術、雲岡石窟等の仏教遺跡など、文化財、古美術品の撮影も多く手がける。

- ・ 1956年 奈良県に生まれる。
- ・ 1980年 早稲田大学教育学部卒業。
- ・ 1982年よりネパールヒマラヤ山中のシェルパの村に暮らして撮影。
- ・ 1988年 最初の個展「ひかりの素足-シェルパ」（新宿ニコンサロン）を開催。

【主な写真展】

- ・ 2007年「祈りの中世 ロマネスク美術写真展」（国立西洋美術館／東京）
- ・ 2008年「祈りの道 サンティアゴ巡礼の道と熊野古道」
ルイス・オカニャとの二人展（和歌山県田辺、パリ、サンティアゴ、東京を巡回）
- ・ 2009年「シトーの光」（繭山龍泉堂／東京）
- ・ 2009年「Clair Obscur」（Galerie Frédéric Moisan／パリ）
- ・ 2010年「壁の記憶」（丸の内ギャラリー／東京）
- ・ 2011年「雲岡 仏宇宙」（繭山龍泉堂／東京）
- ・ 2012年「OKUGAKE」（金峯山寺本地堂／奈良県吉野山）
- ・ 2013年「LES MURS DU TEMPS」（Galerie Yoshii／パリ）
- ・ 2013年/2014年「3.11 時のアイコン 東日本大震災の記憶」
（相田みつを美術館/渋谷区立松濤美術館）
- ・ 2014年「蓮—清らかな東アジアのやきもの×写真家・六田知弘の眼」
（大阪市立東洋陶磁美術館／大阪）
- ・ 2009年より写真展「サンティアゴ巡礼の道 六田知弘 東洋のまなざし」がヨーロッパ各地を巡回中
- ・ 2014年 写真家 六田知弘展「水ノ貌 MIZU NO BO」（加島美術／東京）
- ・ 2015年 六田知弘写真展「ボロブドゥール Borobudur」（繭山龍泉堂／東京京橋）

【主な写真集】

- ・「ひかりの素足-シェルパ」IPC刊
- ・「ポリの肖像」シングルカット刊
- ・「In Praise of Japanese Beauty /
Japanese Aesthetics Through the Lens of Tomohiro Muda」コエランス刊
- ・「雲岡石窟 仏宇宙」富山房インターナショナル刊
- ・「OKUGAKE」LLPブックエンド刊
- ・「石と光 シトーのロマネスク聖堂」平凡社刊
- ・「時のアイコン 東日本大震災の記憶」平凡社刊

■加島美術のご紹介

墨蹟・古文書・消息・屏風・色紙・短冊・近代絵画などを中心に現代美術まで取り扱っております。また、各地の有名百貨店において展示即売会を催す一方、全国の美術館、博物館へも作品を納入しております。日本の中世、近世そして近代の書及び絵画まで広く一般に紹介し、日本の文化を継承し、その保存にも役立っていきたくと考えております。

【コンテンポラリーアート 紹介作家の方針について】

日本古美術の美術商として長年培った二つの眼「真美眼」と「審美眼」。温故知新のごとく時空を超え複雑に連動する二つの眼を活かし現代美術作家をご紹介します。

■展示会 基本情報

名称：写真家 六田知弘展「地・空ノ貌 CHI・KU NO BO」

偶然と必然の間に・地/水/火/風/空

会期：2015年9月5日(土)～2015年9月20日(日)

会場：加島美術

〒104-0031 東京都中央区京橋 3-3-2 (東京スクエアガーデン脇)

TEL：03-3276-0700 FAX：03-3276-0701

地下鉄銀座線 「京橋駅」出口3 徒歩1分

地下鉄有楽町線 「銀座一丁目駅」出口7 徒歩2分

都営地下鉄浅草線「宝町駅」出口4 徒歩5分

JR 東京駅 八重洲南口 徒歩6分

休館日：会期中無休

開館時間：午前10時00分～午後6時

主催：株式会社 加島美術

観覧料：無料

展示点数：約35点

■問い合わせ

株式会社 加島美術 Tel：03-3276-0700

担当： 宣伝・広報

太田 t-oota@kashima-arts.co.jp / 澤田 r-sawada@kashima-arts.co.jp

■会社概要

商号：株式会社加島美術

所在地：〒104-0031 東京都中央区京橋 3-3-2

代表者：代表取締役 加島 林衛

設立：1988(昭和63)年9月30日

事業内容：墨蹟・古文書・消息・屏風・
色紙・短冊・近代絵画などの販売

資本金：1,000万円

URL：<http://kashima-arts.co.jp/index.html>

